

2002年
(平成14年)

制度整備

- 子どもの権利に関する相談救済制度として、
川崎市人権オンブズパーソン条例の施行に伴う制度改正を実施

2003年
(平成15年)

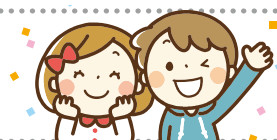
子ども夢パーク開設

- 子どもが自由に遊び、挑戦し、
参加できる居場所として誕生



2010年
(平成22年)

★ 条例施行10周年



2014年
(平成26年)

子ども夢パークへの関心が高まる

- 文部科学大臣が子ども夢パーク内の「フリースペースえん」を視察
- 来場者が100万人を突破



2017年
(平成29年)

2020年
(令和2年)

★ 条例施行20周年

2022年
(令和4年)

子ども夢パークが全国的に注目

- ドキュメンタリー映画「ゆめパのじかん」公開
- NHK「ドキュメント72時間」年間ベスト1位

© nondelaco / gara film



2023年
(令和5年)

こども基本法施行(こども家庭庁設置)

- 川崎市の取組が改めて注目され、
内閣府特命担当大臣が子ども夢パークを視察



2024年
(令和6年)

グッドデザイン賞受賞

- 子ども夢パークが子どもの権利を尊重しながら
「遊び」や「つくる」という軸を持った場を
作り続けた点などが評価され
グッドデザイン賞を受賞



2026年
(令和8年)

★ 条例施行25周年

- 四半世紀にわたる取組の積み重ねを
大切にしながら、これからも子どもの
最善の利益の確保に向けた取組を進めていきます

